

授業科目名 ( 英文名 )	Listening and Speaking 2 英語 L S 2 ( O 1 )	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	マーク テーラー	所属	総合教育機構
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 様々な場面における英会話を理解し発話することができる 2) 様々な英語の音声を聞いて理解することができる 3) 上記の英語の音声の内容について感想や意見を発話することができる		
講義内容・授業計画	<p>会話、ニュース、アナウンスなど日常的な場面のものから学術的なものまで、様々な音声を聞き内容を理解することができるようにする。英語で自分の意見を述べ、簡単な討論ができるようにする。授業への積極的な参加が求められる。</p> <p>Listening activities include practice in conversation, discussion, note-taking, questioning, and interview. Speaking activities include telling an anecdote, reading aloud, reporting, and other public speaking practices. The class proceeds in three-week units as listed below.</p> <p>Weeks 1-3 A Special Talent  Weeks 4-6 In the News  Weeks 7-9 The Learning Sciences  Weeks 10-12 Academics  Weeks 13-15 Final Project</p>		
テキスト	Materials supplied by the instructor.		
参考文献	English-English dictionary, thesaurus (paper or online) are recommended.		
成績評価の基準・方法	様々な場面における英会話を理解し、自分の考えを発話することのできるものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、SからCまで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		
実践的教育	該当しない		
備考			